

技術・家庭科の学習

技術・家庭科の学習では、よりよい生活を送ることができるように、私たちの生活に必要な知識や技術を習得し、これからの生活を考えて課題を解決する方法を学びます。実際の私たちの生活に生かすため、知ることだけでなく、実際に手や体を動かし作業したり体験したりすることも必要です。これらの学習を通して、自分たちの生活を工夫し創造できるように力をつけていきましょう。

1. 授業では

- ① 教科書、ファイル、ハンドノート（場合によって裁縫道具やエプロンバンダナ）を忘れずに持ってくるようにしましょう。（ファイルに教科書等をはさんで管理します。）
- ② 学習課題に対して、自分の考えをもちながら、主体的・意欲的に取り組みましょう。
- ③ 先生や仲間話をよく聞き、班で話し合ったり、実習したりしながら、よりよい生活への考え方を深めていきましょう。
- ④ 学習したことが、自分の生活にどう結びついていくかを考えながらノートやプリントをまとめましょう。

2. 家庭学習では

- ① 授業で学習した内容を、家庭生活の中で試したり生かしたりしていきましょう。
- ② 普段の生活の中で、よりよく生活するために何ができるかを常に考えていきましょう。
- ③ 家族の一員として、家庭での仕事をすることが技術・家庭科の家庭学習です。

3. 授業で準備するもの（すべてのものに記名を忘れずに）

・教科書 ・ハンドノート ・ファイル ・資料集（2・3年生）
（場合によって、裁縫道具、エプロン、バンダナ）



4. こんな生徒になりましょう！

- ・忘れ物をしないで、準備がしっかりできる生徒（2分前学習では、教科書等を読んでいるのが基本）
- ・話を真剣に聞き、自分の考えをはっきりと話すことができる生徒
- ・どんな人ともグループ活動をするのができ、仲間と協力しあうことができる生徒
- ・苦手な分野でも、まずやってみようとする取り組みができる生徒
- ・学習した内容と自分の生活がどう結びついていくのかを考えて、実践していくことができる生徒

5. 評価（成績のつけ方）について

- ・**知識・技能**→筆記テストや技能テスト、作業の様子や製作した作品などで評価します。
- ・**思考・判断・表現**→学習プリントやレポートへの記述内容や授業での様子、作品などで評価します。
- ・**主体的に学習に取り組む態度**→授業での活動の様子や学習プリント・振り返りカードへの記述内容などで評価します。

※ 前期・後期の年に2回の評価となります。また、**技術分野と家庭分野の成績を合わせて評価**します。